資料７

泉大津市の次世代育成支援を進めるためのアンケート調査

～就学児童（小学生）の保護者のみなさまへ～

調査へのご協力のお願い

日頃より市政に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

泉大津市ではこれまで、「泉大津市次世代育成支援行動計画」に基づき、子どもの成長と子育て支援に関するさまざまな施策を実施してきました。この計画が平成 26 年度で終了するため、これを継続する新たな計画の策定に取り組みます。

この計画は、平成 27 年度から始まる「子ども・子育て支援法」に基づく新たな制度（子ども・子育て支援新制度）に対応した計画にする予定です。

本調査は、この新たな計画の策定にあたって、子育て支援などに関する施策の必要性やそのニーズを把握するための調査です。

つきましては、大変お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月
泉大津市

＜ご回答にあたってのお願い＞

1．調査は、市内の就学児童（小学生）500 人を無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。**調査には、封筒のあて名に記載したお子さんの保護者の方がお答えください。アンケートは無記名です。**

2．回答方法は、選択肢に○をつけていただく場合と、［　］内に数字などを記入していただく場合があります。

3．選択していただく場合は、お選びいただく数が設問によって異なります。また、選択された項目によっては［　］内に具体的な内容をご記入いただく場合があります。

4．設問によっては回答者が限定されています。ことわり書きをよく読んで、それに従ってお答えください。

5．この調査の結果はすべて統計的に処理し、目的以外に利用することはなく、個人に関わる情報が公表されることは一切ございません。

6．記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて期限までに投函してください。（切手不要）

投函期限：１１月 25 日（月）まで

＜この調査に関するお問い合わせ先＞
泉大津市役所　健康福祉部　児童福祉課　担当（藤川、河村）
電話　０７２５－３３－１１３１（内線２３３７）　FAX　０７２５－３３－１１７８
電子メール　jidou@city.izumiotsu.osaka.jp

【子ども・子育て新制度の考え方】

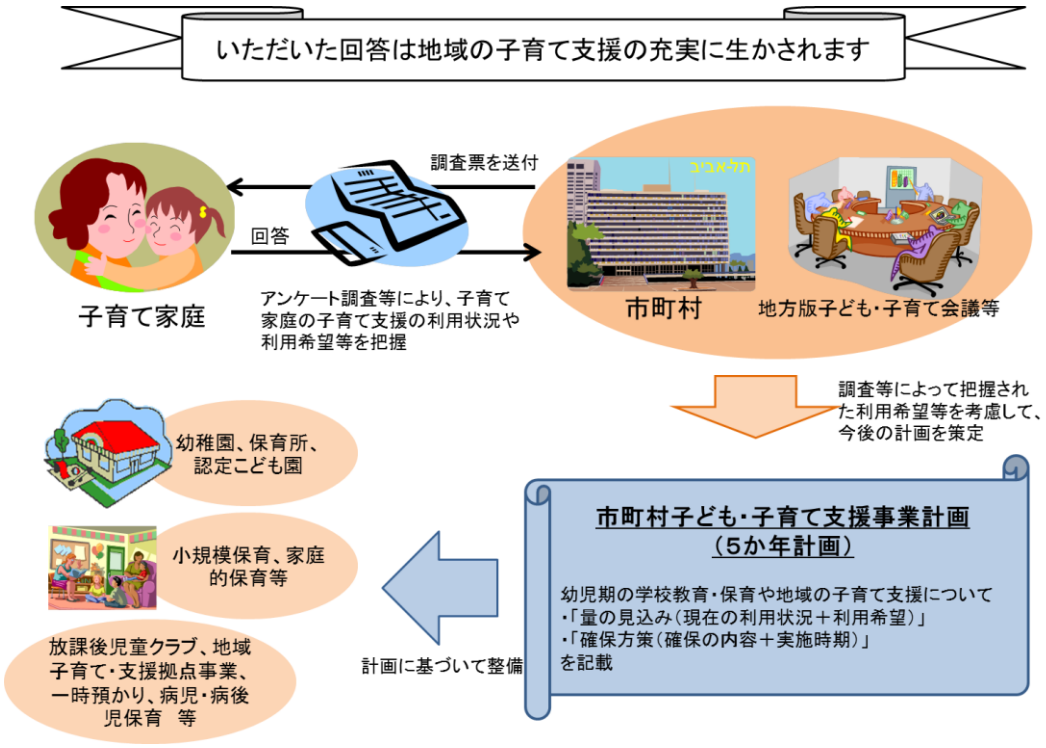
平成 27 年度からの子ども・子育て支援新制度は、以下の考え方に基づいています。

◎　子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

◎　子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

◎　子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

　地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に、喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。



１．ご家族の構成や子育ての環境について、おうかがいします。

問１　あなたがお住まいの小学校区名をお答えください。（1 つに○）

１．戎小学校区	２．旭小学校区	３．穴師小学校区	４．上條小学校区
５．浜小学校区	６．条東小学校区	７．条南小学校区	８．楠小学校区

問２　調査にお答えいただく方はどなたですか。（あて名のお子さんからみた関係）（1 つに○）

１．母親　　２．父親　　３．その他［　　］

問３　あて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。（あて名のお子さんから見た関係）
また、近所に祖父母が住んでいますか。（あてはまる番号すべてに○）

１．父と母と一緒に住んでいる	２．父と一緒に住んでいる（父子家庭）
３．母と一緒に住んでいる（母子家庭）	４．祖父と一緒に住んでいる
５．祖母と一緒に住んでいる	６．祖父が近所に住んでいる
７．祖母が近所に住んでいる	８．その他

問４　あて名のお子さんの学年をお答えください。（1 つに○）

１．１年生	２．２年生	３．３年生
４．４年生	５．５年生	６．６年生

問５　あて名のお子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。（あて名のお子さんからみた関係）
（1 つに○）

１．父母とも	２．主に父親	３．主に母親
４．主に祖父母	５．その他	

問６　日頃、あて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

１．日常的にご自身の親や配偶者の親、親せきにみてもらえる
２．緊急のときや用事があるときに、ご自身の親や配偶者の親、親せきにみてもらえる
３．日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
４．緊急のときや用事があるときに、子どもをみてもらえる友人や知人がいる
５．いずれもいない

問７　あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所はありますか。
（1 つに○）

１．いる（ある）　　２．いない（ない）

問７－１　問７で「１．いる（ある）」を選んだ方におうかがいします。気軽に相談できる人や場所はどこですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．配偶者
２．ご自身の親や配偶者の親、親せき、（同居している）家族
３．友人や知人
４．近所の人
５．おやこ広場、子育て支援センターなどの子育て支援施設、ＮＰＯなどの子育て支援団体
６．小学校の先生
７．仲よし学級の指導員
８．ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生
９．民生委員・児童委員、主任児童委員
10．かかりつけの医師
11．市役所の子育て支援担当の窓口
12．携帯電話やインターネットの交流サイト
13．その他［　　］

２．保護者の働いている状況について、おうかがいします。

※この調査では、「フルタイム」は１週間に５日程度で１日に８時間程度の就労。「パート・アルバイト・内職」は「フルタイム」以外の就労とします。

問８　あて名のお子さんの保護者の働いている状況についておうかがいします。母親、父親それぞれについてお答えください。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。

（1）母親（1 つに○。父子家庭の場合は記入不要）

１．フルタイムで働いている
２．フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）
３．パート・アルバイト・内職などで働いている
４．パート・アルバイト・内職などで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）
（→「３．」から「４．」を選んだ方は問９へ）
５．以前は働いていたが、今は働いていない
６．これまで働いたことがない　（→「５．」・「６．」を選んだ方は問 10へ）

（2）父親（1 つに○。母子家庭の場合は記入不要）

１．フルタイムで働いている
２．フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）
３．パート・アルバイト・内職などで働いている
４．パート・アルバイト・内職などで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）
（→「３．」から「４．」を選んだ方は問９へ）
５．以前は働いていたが、今は働いていない
６．これまで働いたことがない　（→「５．」・「６．」を選んだ方は問 10へ）

問９　問８の（１）または（２）で、「３．」または「４．」を選んだ方におうかがいします。フルタイムへの転換希望はありますか。（１つに○）

（１）母親

１．フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
２．フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
３．パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望
４．パート・アルバイト・内職などをやめて子育てや家事などに専念したい

（２）父親

１．フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
２．フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
３．パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望
４．パート・アルバイト・内職などをやめて子育てや家事などに専念したい

問１０　問８の（１）または（２）で、「５．」または「６．」を選んだ方におうかがいします。働きたいという希望はありますか。（１つに○。枠内に具体的な数字を記入）

（１）母親

１．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
２．１年より先、一番下の子どもが、［　　］歳になったころに働きたい
３．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい
→希望する働き方（どちらかに１つに○）
１．フルタイム　　２．パートタイム、アルバイト・内職など
→１週当たり［　　］日　　１日当たり［　　］時間

（２）父親

１．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
２．１年より先、一番下の子どもが、［　　］歳になったころに働きたい
３．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい
→希望する働き方（どちらかに１つに○）
１．フルタイム　　２．パートタイム、アルバイト・内職など
→１週当たり［　　］日　　１日当たり［　　］時間

３．あて名のお子さんの仲よし学級の利用について、おうかがいします。

問１１　現在、平日（月曜日から金曜日）に、仲よし学級を利用していますか。（１つに○）

１．利用している	２．利用していない

問１１－１　問１１で「１．利用している」を選んだ方におうかがいします。利用している仲よし学級について、（1）もっとも多いパターンとして現在の利用状況、（2）希望としてはどのくらい利用したいかをそれぞれお答えください。（枠内に具体的な数字と時間帯を記入）

（１）現在　（時間は、（9:00～18:00）のように 24 時間制で記入）

１週当たり［　　］日
１日当たり［　　］時間　［　　：　　］～［　　：　　］

（２）希望　（時間は、（9:00～18:00）のように 24 時間制で記入）

１週当たり［　　］日
１日当たり［　　］時間　［　　：　　］～［　　：　　］

問１１－２　問１１で「１．利用している」を選んだ方に引き続きおうかがいします。仲よし学級を利用する主な理由は何ですか。（１つに○）

１．保護者が働いている
２．保護者が、ご自身の親や配偶者の親、親せきの介護をしている
３．保護者に病気や障がいがある
４．保護者が学生である
５．その他［　　］

問１１－３　問１１で「１．利用している」を選んだ方に引き続きおうかがいします。土曜日と日曜日・祝日に、仲よし学級の利用希望はありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（１つに○。枠内に具体的な時間帯を記入）

※利用にあたっては一定の利用料が発生する場合があります。

（１）土曜日　（時間は、（9:00～18:00）のように 24 時間制で記入）

１．利用するつもりはない
２．利用したい　　→利用したい時間帯［　　：　　］～［　　：　　］

（２）日曜日・祝日　（時間は、（9:00～18:00）のように 24 時間制で記入）

１．利用するつもりはない
２．利用したい　　→利用したい時間帯［　　：　　］～［　　：　　］

問１１－４　問１１で「１．利用している」を選んだ方に引き続きおうかがいします。現在通っている仲よし学級にどのようなことを希望しますか。（あてはまる番号すべてに○。枠内に具体的な時間を記入）

１．朝の利用時間を延長する　　→朝は　［　　：　　］から利用したい
２．夕方の利用時間を延長する　　→夕方は［　　：　　］まで利用したい
３．施設や設備を改善する
４．指導内容を工夫する
５．その他［　　］
６．特にない

問１１－５　問１１で「2．利用していない」を選んだ方におうかがいします。仲よし学級を利用していない主な理由は何ですか。（１つに○）

１．利用する必要がない	２．希望内容と合わない	３．その他［　　］

問１１－６　問１１－５で「2」または「３」を選んだ方におうかがいします。仲よし学級にどのようなことを望みますか。（あてはまる番号すべてに○）

１．朝の利用時間を延長する　　→朝は　［　　：　　］から利用したい
２．夕方の利用時間を延長する　　→夕方は［　　：　　］まで利用したい
３．施設や設備を改善する
４．指導内容を工夫する
５．その他［　　］

４．あて名のお子さんが病気になったときの対応や、不定期な一時預かりについて、おうかがいします。

問１２　あて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。この１年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休んだことはありますか。（1 つに○）

１．あった	２．なかった

問１２－１　問１２で「１．あった」を選んだ方におうかがいします。この１年間に、あて名のお子さんが病気で小学校を休んだ場合の対処方法と、その日数をお答えください。（あてはまる番号すべてに○。枠内に具体的な数字（半日でも１日）を記入）

対処方法	日数（年間）
１．父親が仕事を休んだ	［　　］日
２．母親が仕事を休んだ	［　　］日
３．ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	［　　］日
４．働いていない父親か母親が子どもをみた	［　　］日
５．保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	［　　］日
６．家事育児代行サービスを利用した	［　　］日
７．ファミリー・サポート・センターを利用した	［　　］日
８．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	［　　］日
９．その他［　　］	［　　］日

問１２－２　問１２－１で「１．」または「２．」を選んだ方におうかがいします。そのときに「病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。（１つに○。枠内に具体的な数字を記入）
※利用には一定の利用料がかかる場合があります。また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

１．できれば利用したい　　→その日数［　　］日（年間）
２．利用したいと思わない

問１３　私用、ご自身の親や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（施設利用は除く）

あてはまる番号すべてに○をつけ、この１年間のおおよその利用日数を枠内に数字で入れてください。

利用したサービス	日数（年間）
１．ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合を含む）	［　　］日
２．ファミリー・サポート・センターを利用した	［　　］日
３．　トワイライトステイを利用した（仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かる事業）	［　　］日
４．家事育児代行サービスを利用した	［　　］日
５．その他［　　］	［　　］日
６．預けるようなことはなかった	

問１４　この１年間に冠婚葬祭、家族の病気など保護者の用事により、あて名のお子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含む）

あったか、なかったかについて、あてはまる番号１つに○をつけてください。また、あった場合、その対処方法ごとの番号に○をつけ、枠内におおよその泊数を記入し、合計の日数も記入してください。

対処方法	泊数（年間）
１．あった	
１．ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	［　　］泊
２．ショートステイ（児童養護施設などで一定期間子どもを預かる事業）を利用した	［　　］泊
３．「２」以外のサービス（家事代行サービスなど）を利用した	［　　］泊
４．仕方なく子どもを同行させた	［　　］泊
５．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	［　　］泊
６．その他	［　　］泊
合　　計	［　　］泊
２．なかった	

問１４－１　<u>問１４で「1．ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」を選んだ方</u>におうかがいします。その場合の困難度はどの程度でしたか。（１つに○）

１．　非常に困難	２．　どちらかというと困難	３．　特に困難ではない

５．仕事と子育ての両立についておうかがいします。

問１５　１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。平日、休日ともに平均的な時間をお答えください。（枠内に数字を記入）　また、その時間は十分だと思いますか。（1 つに○）

（１）母親

ア．子どもと一緒に過ごす時間	ア．平日　[　　]時間くらい イ．休日　[　　]時間くらい
イ．時間は十分と思うか	１．十分だと思う　２．まあまあ十分だと思う ３．あまり十分だと思わない　４．不十分だと思う ５．わからない

（２）父親

ア．子どもと一緒に過ごす時間	ア．平日　[　　]時間くらい イ．休日　[　　]時間くらい
イ．時間は十分と思うか	１．十分だと思う　２．まあまあ十分だと思う ３．あまり十分だと思わない　４．不十分だと思う ５．わからない

問１６　あなたが仕事と子育てを両立させる上での課題は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．残業や出張が入ること
２．子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと
３．配偶者の協力が得られないこと
４．ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと
５．職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など）
６．職場の理解や協力が得られないこと
７．子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと
８．子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと
９．子どもと接する時間が少ないこと
１０．その他[　　]

問１７　市の子育て支援の充実に向けて、どのような考え方を基本にすべきだと思いますか。（1 つに○）

1．親の就労を最優先に考えた子育て支援を充実する
2．親の就労を優先しつつ、子どもの成長・発達に配慮した子育て支援を充実する
3．子どもの成長・発達を優先しつつ、親の就労に配慮した子育て支援を充実する
4．子どもの成長・発達を最優先に考えた子育て支援を充実する
5．わからない

６．あて名のお子さんの普段の過ごし方についておうかがいします。

問１８　平日の放課後および休日のあて名のお子さんの普段の過ごし方で１番多いものについて、時間帯ごとに、枠内の選択肢の中からあてはまる番号（①から⑩）を１つだけ選んで記入してください。

１．平日 14～16 時	→	[　　]
２．平日 16～18 時	→	[　　]
３．平日 18～20 時	→	[　　]
４．平日 20 時以降	→	[　　]
５．休日	→	[　　]

①授業などで学校にいる	②仲よし学級で過ごす
③保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	④家事育児代行サービスなどを利用する
⑤家や公園などで友だちと過ごす	⑥公民館など公共の施設にいる
⑦地域活動に参加する（子ども会活動、スポーツ活動）	⑧学習塾や習い事へ行く
⑨家で、ひとりで勉強などをする	⑩その他

問１９　お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。（１つに○）

１．体験をしやすいと思う	２．体験をしやすいとは思わない
３．どちらでもない	４．わからない

問２０　あて名のお子さんが参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．スポーツ活動	２．文化芸術活動
３．ボランティア活動	４．体験学習活動（ものづくり体験など）
５．野外活動（キャンプなど）	６．社会福祉活動（高齢者訪問など）
７．国際交流活動（ホームステイなど）	８．青少年団体活動（子ども会活動など）
９．環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など）	10．環境教育活動（自然観察など）
11．地域の活動（地域のお祭りや運動会など）	12．その他［　　］
13．参加したことがない	

問２０－１　問２０で「１３．参加したことがない」を選んだ方におうかがいします。あて名のお子さんがこれまで参加していない主な理由は何ですか。（１つに○）

１．活動に関する情報がなく参加しにくい	２．知り合いなどがおらず参加しにくい
３．初めての人が参加しにくい雰囲気がある	４．参加の時間帯が合わない
５．費用がかかる	６．活動の内容に興味や関心がない
７．その他［　　］	

問２１　あて名のお子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。（あてはまる番号３つまでに○）

１．スポーツ活動	２．文化芸術活動
３．ボランティア活動	４．体験学習活動（ものづくり体験など）
５．野外活動（キャンプなど）	６．社会福祉活動（高齢者訪問など）
７．国際交流活動（ホームステイなど）	８．青少年団体活動（子ども会活動など）
９．環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など）	10．環境教育活動（自然観察など）
11．地域の活動（地域のお祭りや運動会など）	12．その他［　　］

７．あて名のお子さんの就学前の教育・保育のことについて、おうかがいします。

問２２　あて名のお子さんについて、就学前（０～５歳）に主にどこで教育・保育を受けていましたか。（1 つに○）

１．幼稚園（公立・私立）	２．保育所（公立・私立）	３．認可外保育所
４．認定こども園	５．その他の施設	６．利用していなかった

問２２－１　問２２で「１」から「５」までを選んだ方（いずれかを利用していた方）にうかがいます。その施設を選んだ主な理由は何ですか。（1 つに○）

１．兄弟姉妹が利用しているため

２．子どもの友達が利用していたため

３．保護者が就労しているため

４．保護者の利用ニーズにあったため［具体的なニーズ：　　］

５．その他［　　］

問２２－２　問２２で「１」から「５」までを選んだ方（いずれかを利用していた方）にうかがいます。年度途中で、他のところへ変更したいと思ったことがありましたか。（1 つに○）

１．あった	２．なかった

問２２－３　問２２－２で「１．あった」を選んだ方にうかがいます。年度途中で変更をしたいと思った主な理由は何ですか。（1 つに○）

１．保護者の就労状況が変わったため

２．家庭の状況が変わったため

３．その施設の教育・保育内容や考え方との相違があったため

４．その他［　　］

問２２－４　問２２－２で「１．あった」を選んだ方にうかがいます。実際に年度途中で変更をしましたか。（1 つに○）

１．変更した	２．変更しなかった

問２２－５　問２２－４で「２．変更しなかった」を選んだ方にうかがいます。変更をしなかった主な理由は何ですか。（1 つに○）

１．手続きが面倒だったため	２．がまんをしたため
３．その他［　　］	

問２３　本市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書き下さい。（自由記入）

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れて、ご投函ください。